

スーパーチャット（投げ銭機能）とは

こんにちは、松下です。

今回は、「スーパーチャット（投げ銭機能）」について解説します。

投げ銭機能とは、ライブ配信中に視聴者から配信者へ、オンラインでお金を送金できるという機能になりますが、YouTubeでは、この投げ銭機能のことを「スーパーチャット」と呼んでいます。

ちなみに、こちらが2020年度のスーパーチャットでの収入ランキングになりますが、桐生ココさんというバーチャルユーチューバーが、なんと約1億5千万円もの収入を1年間で稼ぎ出しているようです。

このように、スーパーチャットにはアドセンス報酬以外の、大量の収益を生み出すチャンスがあり、収益アップにも繋がりますので、最後までしっかりとご視聴ください。

なお、今回の動画は、スーパーチャットの基本的な内容についての解説になりますので、開設方法などについては、このあとの「応用

編」で詳しく解説していますので、そちらをご覧ください。

それでは、張り切って参りましょう！

まずは、スーパーチャットのシステムについて解説します。

スーパーチャットは、PCやAndroid端末では100円から50,000円まで送金することができ、iOS端末でしたら120円から12,000円まで送金することができます。

どちらも1日の上限金額は50,000円になります。

では、スーパーチャットで視聴者がお金を送金すると、どのようなことが起こるのでしょうか？

YouTubeのライブ配信にはコメント機能がありますが、通常はコメントが増えれば増えるほど後ろに流されていくという仕組みになっています。

しかし、スーパーチャットで500円以上のお金を送金することで、送金者のコメントが、ある一定時間、固定表示されるようになります。

固定表示の時間やコメントの文字数、コメントの色は、金額によっ

て変わってきますが、詳しい内容はこのようになります。

ちなみに、固定表示の最長時間は50,000円の5時間になります。

そして、スーパーチャットで送金されたお金は、配信者の収益になりますが、全額もらえるわけではなく、YouTubeから送金された金額の30%を手数料として差し引かれます。

更に、支払い方法がiOS端末でApple経由の場合は、Appleからも送金金額の20%が手数料として差し引かれます。

つまり、視聴者から送金された金額の50%から70%の金額が配信者の収益になると、そういうわけなんですね。

では次に、スーパーチャットの利用条件について解説します。

スーパーチャットは、次の5つの条件を満たしたチャンネルのみが利用可能になります。

まずひとつ目の条件は、チャンネル登録者数が1,000人以上、そして二つ目は、過去1年間の再生時間が4,000時間以上、そして三つ目は、YouTubeパートナープログラムのメンバーであること、そして四つ目は、18歳以上であること、そして五つ目は、スーパーチャ

ットが利用できる国、地域に住んでいること、以上の5つになります。

ちなみに、三つ目の「YouTubeパートナープログラムのメンバー」というのは、チャンネルが収益化されているということで、五つ目の「スーパーチャットが利用できる国、地域に住んでいること」とは、日本に在住の場合は問題ありません。

最後に、スーパーチャットの注意点についての解説ですが、スーパーチャットは、限定公開の配信や、子供向け動画の配信では利用することができません。

なので、まだチャンネルテーマが決まっていないという方で、スーパーチャットをやってみたいという方は、限定公開と子供向けのテーマは避けるようにしてください。

以上が、「スーパーチャット（投げ銭機能）」についての解説でしたが、いかがだったでしょうか？

スーパーチャットを利用することで、アドセンス報酬以外の収益を生み出すことができ、収益アップにも繋がりますので、ぜひ、参考

にしてみてください。

というわけで、今回は以上になります。

最後までご視聴いただき、ありがとうございました。